

令和3年度 延岡市立一ヶ岡小学校 評価書

(評定) 4…期待以上 3…ほぼ期待どおり 2…やや期待を下回る 1…改善を要する

到達目標	具体的実践事項	自己評価				学校関係者評価																																	
		評定	成果…○	課題…●	改善策…※	評定	成果…○	課題…●																															
1 学ぶ意欲の向上と確かな学力の定着【知】	① 授業の充実を図るとともに5分以上の習熟の時間を確保し、「分かる授業」「鍛える授業」を目指し、児童に確かな学力を身に付けさせ、各種学力検査で全学年、平均(全国・県)を上回るようにする。	3.0	○ 学校評価アンケートの設問1では、「分かりやすい授業」に関する数値が、 3.7 (児童)、3.4 (保護者)、3.2 (職員)であった。	○ 全国学力調査(6年 5月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本校平均正答率</th> <th>県平均正答率</th> <th>全国平均正答率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>70.0%</td> <td>66.6%</td> <td>64.7%</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>74.0%</td> <td>69.0%</td> <td>70.2%</td> </tr> </tbody> </table>			本校平均正答率	県平均正答率	全国平均正答率	国語	70.0%	66.6%	64.7%	算数	74.0%	69.0%	70.2%	3.3	○ コロナ禍の中、先生方も本当に大変だったと思う。宿題を1週間分先に渡すなど、工夫をしていた。 ○ 標準学力検査では、4年生の算数以外は正答率が全国比100以上であり、素晴らしい。 ○ 学力調査の結果は、全国平均以上になっているものが多いので安心している。先生方の日頃の分かりやすい授業と、子ども達の予習・復習によるものだと思う。 ○ 全国学力調査は、国語・算数とも県・全国平均を上回った。先生方が一生懸命指導された結果なので嬉しい。																			
			本校平均正答率		県平均正答率	全国平均正答率																																	
	国語		70.0%		66.6%	64.7%																																	
	算数		74.0%		69.0%	70.2%																																	
○ 県学力調査(5年 12月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本校平均正答率</th> <th>県平均正答率</th> <th>全国平均正答率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>65.2%</td> <td>66.4%</td> <td>68.9%</td> </tr> <tr> <td>算数</td> <td>57.8%</td> <td>61.7%</td> <td>63.8%</td> </tr> </tbody> </table>			本校平均正答率	県平均正答率	全国平均正答率	国語	65.2%	66.4%	68.9%	算数	57.8%	61.7%	63.8%																									
	本校平均正答率	県平均正答率	全国平均正答率																																				
国語	65.2%	66.4%	68.9%																																				
算数	57.8%	61.7%	63.8%																																				
○ 標準学力検査(全学年 1月)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本校平均正答率</th> <th>全国比</th> <th></th> <th>本校平均正答率</th> <th>全国比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>74.2%</td> <td>102</td> <td rowspan="6">算</td> <td>75.8%</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>82.3%</td> <td>110</td> <td>80.7%</td> <td>111</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>71.4%</td> <td>108</td> <td>72.4%</td> <td>107</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>70.9%</td> <td>101</td> <td>58.2%</td> <td>94</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>70.8%</td> <td>100</td> <td>64.5%</td> <td>102</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>74.3%</td> <td>104</td> <td>81.2%</td> <td>114</td> </tr> </tbody> </table>			本校平均正答率	全国比		本校平均正答率	全国比	1年	74.2%	102	算	75.8%	101	2年	82.3%	110	80.7%	111	3年	71.4%	108	72.4%	107	4年	70.9%	101	58.2%	94	5年	70.8%	100	64.5%	102	6年	74.3%	104	81.2%	114
	本校平均正答率	全国比		本校平均正答率	全国比																																		
1年	74.2%	102	算	75.8%	101																																		
2年	82.3%	110		80.7%	111																																		
3年	71.4%	108		72.4%	107																																		
4年	70.9%	101		58.2%	94																																		
5年	70.8%	100		64.5%	102																																		
6年	74.3%	104		81.2%	114																																		
○ 県の施策である「教育格差解消支援」の指定により加配となった教員が、朝の時間を活用して補充指導を行ったり、月曜日に放課後学習を行ったりして、基礎・基本の定着を図った。																																							
② 簡潔で分かりやすい指示・発問に努め、80%以上の児童が集中して話を聴くことができるようにする。	3.2	● 学校評価アンケートの設問3では、「しっかり話を聞き、進んで発表」に関する数値が、 2.9 (児童)、3.2 (保護者)、3.2 (職員)であった。 ※ 職員研修を通して、簡潔で分かりやすい指示・発問に努め、授業力を向上していく必要がある。	3.5	○ 職員研修に関する児童アンケートでは、約81%の児童が「友達と意見を交流しながら学習を進めていくこと」「好き」「まあまあ好き」だと答えている。	● しっかり話を聞かないと、発言するにも内容が分からない。聞く姿勢をしっかりと身に付けてほしい。																																		
③ 話合いや発表で一人一人が意欲的に発言し、みんなで考えをまとめていくことができるようにする。	3.5	○ 職員研修に関する児童アンケートでは、約81%の児童が「友達と意見を交流しながら学習を進めていくこと」「好き」「まあまあ好き」だと答えている。		○ 最近では、入社試験でも、討論をさせて自分の意見を発表させる形式がある。その基礎は小学校時代に養われるので、友達と意見交流する活動を大切にしてほしい。																																			
④ 読書指導や読み聞かせの充実を通して、1か月に4冊以上の個人読書目標をもたせ、80%以上の児童が目標を達成できるようにする。	2.9	○ 5月に実施した読書量調査では、1か月の平均読書冊数は、9.2冊であった。 ● 学校評価アンケートの設問4では、「進んで読書」に関する数値が、 2.7 (児童)、 2.7 (保護者)、 2.9 (職員)であった。 ○ 読み聞かせボランティア「おひさまの声」に、朝の時間を活用した読み聞かせの活動を行っていただいたが、新型コロナウイルス感染症対策として、活動が実施できない時期も多くあった。 ● 新型コロナウイルス感染症対策として、昼休み時間に図書室を利用できない時期があった。		○ 日曜日になると、家族で図書館に出かける家庭もある。読書の習慣をぜひ小学校時代に身に付けてほしい。																																			

〈評定〉 4…期待以上 3…ほぼ期待どおり 2…やや期待を下回る 1…改善を要する

到達目標	具体的実践事項	自己評価			学校関係者評価		
		評定	成果…○	課題…●	改善策…※	評定	成果…○
2 豊かでやさしい心の育成【徳】	① あいさつや返事、礼儀の指導を徹底し、学校や家庭、地域でのあいさつやお礼など、90%以上の児童ができるようにする。	3.1	○ 学校評価アンケートの設問8では、「進んで明るいあいさつや返事」に関する数値が、3.3（児童）、3.2（保護者）、3.1（職員）であった。 ※ あいさつについては、進んでできる児童とそうでない児童の二極化が見られるので、今後も児童を誉めて認めながら、指導を進めていく必要がある。			3.4	○ あいさつは非常によい。気持ちがいい。 ○ 「徳」の項目の成長が、大人への過程で重要になってくるので、非認知能力・実行機能を高めてもらいたい。それが、知・体に結びつくように思う。
	② 思いやりのある行動ややさしい言葉遣いを90%以上の児童ができるようにする。	3.1	○ 学校評価アンケートの設問12では、「思いやりのある言葉かけや態度」に関する数値が、3.3（児童）、 3.0 （保護者）、3.1（職員）であった。 ※ さらに、道徳教育を推進し、「思いやりの心」について育てていきたい。				● 日常生活態度は、小学生の頃からしっかりとしつけてほしい。
	③ ろうか歩行や室内での過ごし方など、80%以上の児童が落ち着いた行動がとれるようにする。	2.9	● 学校評価アンケートの設問10では、「学校内外で約束やきまりを守る」に関する数値が、 3.5 （児童）、3.2（保護者）、 2.9 （職員）であった。児童の自己評価と職員による評価に大きな差が見られる。 ○ 靴箱の靴のかかとやトイレのスリッパを並べることについては、大きく成果が見られる。				○ 掃除は、本当に無言でまじめに取り組んでいる。 ● 床は、板の目に沿って雑巾で拭くように指導してほしい。
	④ 100%の児童が、無言で真剣に清掃に取り組むことができるようにする。	4.0	○ 1年生から6年生までの児童が同じ場所で清掃に取り組む「縦割り清掃」の取組により、無言清掃が徹底している。				

〈評定〉 4…期待以上 3…ほぼ期待どおり 2…やや期待を下回る 1…改善を要する

到達目標	具体的実践事項	自 己 評 価		学 校 関 係 者 評 価	
		評定	成果…○ 課題…● 改善策…※	評定	成果…○ 課題…●
3 健康や体力の向上	1 欠席0の日を増やすために、90%以上の児童が「早寝・早起き・朝ご飯」を守ることができるようにする。	2.7	○ 欠席0の日は、3日であった。2月18日（金）現在 ・昨年度の欠席0の日は、2日 ● 学校評価アンケートの設問14では、「早寝・早起き・朝ご飯」に関する数値が、3.1（児童）、3.2（保護者）、 2.7 （職員）であった。 ※ 一部の児童は、夜遅くまでゲームをしているという実態も見られる。児童に対する指導だけでなく、学校保健委員会や参観日の学級懇談等を活用して、家庭の教育力向上にも努めていきたい。	3.0	○ 体調が少しでも悪いと欠席しなくてはいけないので、欠席0は難しいと思う。 ● 欠席0の日が3日というのは、少ない気がする。
	2 むし歯治療率65%以上をめざし、児童や保護者への啓発に努める。	2.5	● むし歯治療率は、43.8%であった。（2/21現在） ・昨年度は51.8% ※ 歯科受信後や長期休業前に、文書や一斉メールで保護者に呼びかけを行うことが必要である。 ○ 5・6年生による保健委員会の活動として、「新しい生活様式における歯磨き」に関する呼びかけを行うことができた。		● ぜひ、むし歯の治療率を高めてほしい。
	3 外遊びの励行や「体力向上プラン」の課題解決の取組の充実を図る。	3.4	○ 「長縄・短縄運動」に全校で取り組むことができた。 ○ 朝の時間を活用して、「グーパー運動」や「スクワット」に取り組む呼びかけを行った。 ○ 学校評価アンケートの設問15では、「歩いて登校や外遊び」に関する数値が、3.4（児童）、3.4（保護者）、3.4（職員）であった。 ○ 学校評価アンケートの設問17では、「体力向上等」に関する数値が、 3.7 （児童）、 3.5 （保護者）、3.3（職員）であった。 ○ 新体力テストにおける昨年度の課題に関する今年度の結果 ・上体起こし（腹筋）…半数以上の児童が、県平均を上回った。 ・反復横跳び（俊敏性）…今年度も課題である。 ・立ち幅跳び（跳躍）…約半数の児童が、県平均を上回った。 ● 新体力テストにおける今年度の課題は、20mシャトルラン（持久力）である。 ● 新型コロナウイルス感染症対策として、体育の授業内容に制限がある。 ※ 体育の授業において、持久力や下半身の筋力を高める運動に取り組む。		○ 昼休み時間に、よく外で遊んでいるのを見かける。太陽の下、素晴らしいと思う。 ○ 以前は、登校時に車で送ってくる保護者が多かったが、今は減っている。 ● 健康や体力の向上に関しては、家庭の協力・教育が重要なので、文書や学級懇談会等を通じて、協力を呼びかけていく必要がある。

〈評定〉 4…期待以上 3…ほぼ期待どおり 2…やや期待を下回る 1…改善を要する

到達目標	具体的実践事項	自己評価			学校関係者評価																																												
		評定	成果…○	課題…●	改善策…※	評定	成果…○	課題…●																																									
4 家庭・地域との連携推進	① 参観日の出席率を85%以上、懇談率70%以上をめざし、信頼される教育活動を工夫する。	2.5	<ul style="list-style-type: none"> ● 新型コロナウイルス感染症対策として、9月と2月の参観日が中止となった。 ○ 授業参観については、概ね達成できている。 ● 学級懇談については、4月が全校が同じ時間での懇談であったり、7月と12月が3つの学年が同じ時間での懇談であったりしたことを考慮しても、参加率が高くない。コロナ禍ではあるが、魅力のある学級懇談を実施していく必要がある。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学級</th> <th>授業参観</th> <th>学級懇談</th> <th>学級</th> <th>授業参観</th> <th>学級懇談</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1の1</td> <td>99%</td> <td>66%</td> <td>4の2</td> <td>85%</td> <td>53%</td> </tr> <tr> <td>1の2</td> <td>100%</td> <td>78%</td> <td>5の1</td> <td>80%</td> <td>63%</td> </tr> <tr> <td>2の1</td> <td>91%</td> <td>61%</td> <td>5の2</td> <td>81%</td> <td>51%</td> </tr> <tr> <td>2の2</td> <td>91%</td> <td>46%</td> <td>6の1</td> <td>90%</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>3の1</td> <td>90%</td> <td>72%</td> <td>いちょう1</td> <td>92%</td> <td>80%</td> </tr> <tr> <td>4の1</td> <td>96%</td> <td>61%</td> <td>いちょう2</td> <td>75%</td> <td>89%</td> </tr> </tbody> </table>			学級	授業参観	学級懇談	学級	授業参観	学級懇談	1の1	99%	66%	4の2	85%	53%	1の2	100%	78%	5の1	80%	63%	2の1	91%	61%	5の2	81%	51%	2の2	91%	46%	6の1	90%	85%	3の1	90%	72%	いちょう1	92%	80%	4の1	96%	61%	いちょう2	75%	89%	3.3	<ul style="list-style-type: none"> ○ コミュニティ・スクールの導入により、持続可能な体制になったことはよいことである。 ○ 今後の学校運営協議会を通して子ども達のためになるよう連携を深めていきたい。 ○ 毎月いただいている「学校だより」を通して、学校の様子がよく分かる。
	学級	授業参観	学級懇談	学級	授業参観	学級懇談																																											
	1の1	99%	66%	4の2	85%	53%																																											
1の2	100%	78%	5の1	80%	63%																																												
2の1	91%	61%	5の2	81%	51%																																												
2の2	91%	46%	6の1	90%	85%																																												
3の1	90%	72%	いちょう1	92%	80%																																												
4の1	96%	61%	いちょう2	75%	89%																																												
② コミュニティ・スクールの導入に向け、地域や家庭との連携を一層深め「地域とともにある学校づくり」を推進する。	3.4	○ 学校評価アンケートの設問20では、「学校と保護者、地域との連携」に関する数値が、3.4（保護者）、3.4（職員）であった。																																															
③ 開かれた信頼される学校づくりをめざし、情報発信を積極的に推進する	3.4	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校評価アンケートの設問18では、「情報発信」に関する数値が、3.4（保護者）、3.4（職員）であった。 ○ ホームページには、4月以降、児童の学校での様子など、59件の記事を掲載している。（2/21現在） ● ホームページに関しては、1日の閲覧者が100名を超えるので、さらに内容の充実を図っていく必要がある。 ○ 学校評価アンケートでは、「先生方が熱心に学校の様子をお便り等で伝えてくださるので、ありがとうございます。」という保護者の声もいただいている。 																																															